

## 会員の皆様 災害支援活動への呼びかけ

冠省 本年は驚愕の年明けとなりました。能登半島を襲った地震の被害は日を追うごとに深刻さが見えてきました。懸命に生きて作り上げてきた生活が一瞬で崩される、抗うことのできない自然の驚異を前に立ちすくみます。

何かできないか・・・本学会は29年前の阪神・淡路大震災において避難所における支援活動が認められ、神戸市の依頼を受け、全国の学会員により高齢者・障害者を対象とした仮設住宅で支援を続けた経験があります。今回もそこで得た知見を総動員し、学会の支援活動を展開することが、理事会(1/24)で決定しました。現時点では活動場所・内容とも調整中ですが、例えば京都に県外避難された方々の支援が考えられます。そこでの生活再建に向けた支援にはソーシャルワークが必要であり、私たちの実践が求められます。その他にも専門性を生かしてできることはあるはずです。そこで、会員の皆様にお尋ねします。

今回の災害支援活動に参加されませんか？

現時点でお考えの範囲で、ハガキにあるQRコードもしくは学会ホームページにありますアンケートURLからお知らせいただけますよう、お願い申し上げます。

2024.2.15

一般社団法人日本保健医療社会福祉学会  
能登半島地震災害支援担当理事 山本みどり  
学会ホームページ <http://jsswh.umin.jp>

